

クー・ボンチャン（具本昌）

「White Vessels」

Koo Bohnchang



White Vessels (JM 01 S), Platinum print, 52 x 97 cm, Ed. 5/12, Signed & Numbered © Koo Bohnchang

このたび、VLC Gallery by AKIO NAGASAWAでは、韓国を代表する写真家、クー・ボンチャン（具本昌）の個展「White Vessels」を開催いたします。

クー・ボンチャン（1953-）は、延世大学校経営学科を卒業後、ドイツで写真を学び、韓国へ帰国してからは、写真家としてのみならず、展覧会キュレーターとしても精力的に活動してきました。1983年より現在に至るまで、韓国国内外の美術館・ギャラリーで数多くの個展を開催。また、2025年に写真家として初めてサムスン・ホアム賞を受賞するなど、国内外で高い評価を受けています。

本展では、日本民藝館（東京・駒場）が所蔵する朝鮮王朝時代の「白磁」を主題とした「White Vessels」シリーズより、柳宗悦が収集した白磁コレクションを2006年に撮影した作品の中から、作家とともに厳選し新たにプラチナプリントとして制作した9点を展覧いたします。

数百年にわたってつくられてきた白磁は、朝鮮王朝時代には王族や貴族にも愛用され、その後、広く人々の暮らしの中で親しまれてきた陶磁です。飾り気のない素朴な佇まいは、「用の美」を唱えた柳宗悦をはじめ欧米や日本の民藝運動家たちを魅了し、数多く収集されてきました。現在では、朝鮮王朝時代の白磁の多くが海外の美術館やコレクションにも収蔵されています。

こうした状況を知ったクー・ボンチャンは、海外に散逸した母国の文化遺産を追い求め、美術館やコレクターのもとを訪れては、白磁が持つきめ細やかな肌合いや、一点ごとに異なる表情を丹念にカメラに収め、写真作品として残してきました。

プラチナプリントによって引き出された、白磁が湛える歳月を経た独特の質感と、素朴でありながら繊細な美しさを、ぜひこの機会にご高覧ください。

AKIO NAGASAWA GALLERY

《開催概要》

作家名 クー・ボンチャン（具本昌）
タイトル 「White Vessels」
会期 2026年9月24日（木）～
月曜～金曜 11:00－18:00 [土曜、日曜、祝日休廊]
会場 VLC Gallery by AKIO NAGASAWA
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-1-40 江戸見坂森ビル1F（TEL：03-6264-3670）
<https://vlcgallery.com>
※ギャラリースタッフは常駐しておりませんので、お電話かメールにてお問合せください。

《作家略歴》

クー・ボンチャン（Koo Bohnchang）は、1953年ソウル生まれ。韓国を代表する写真家の一人。延世大学校経営学科を卒業後、ドイツのハンブルク専門大学で写真を学び、写真デザインの修士号を取得。1985年の帰国後は、作家として活動する一方、展覧会のキュレーターとしても韓国現代写真の発展に重要な役割を果たしてきた。簡潔でミニマルな写真表現によって独自の地位を確立し、2025年には写真家として初めてサムスン・ホアム賞を受賞した。

作品は、サンフランシスコ近代美術館（SFMOMA）、ヒューストン美術館、何必館・京都現代美術館、ソウル市立美術館、Leeum（リウム）美術館など、国内外の主要な美術館に収蔵されている。

これまでに韓国国内外で多数の個展を開催し、フィラデルフィア美術館、ピーボディ・エセックス博物館、三影堂撮影芸術センター、ソウル市立美術館、アジア文化センターなどで作品を発表している。

[作家オフィシャルサイト](#)
[Instagram](#)

《展覧会に関するお問い合わせ》

AKIO NAGASAWA Gallery | Publishing info@akionagasawa.com

《作品に関するお問い合わせ》

[展覧会オフィシャルページ](#)より、ご希望の作品画像をクリックし、お問合せください。